

Hello! Smile Life



BU+ PLUS

みんな輝き 幸せ感じる 健康都市

2017

9.1

No. 1128

広報おおぶ

担架作り

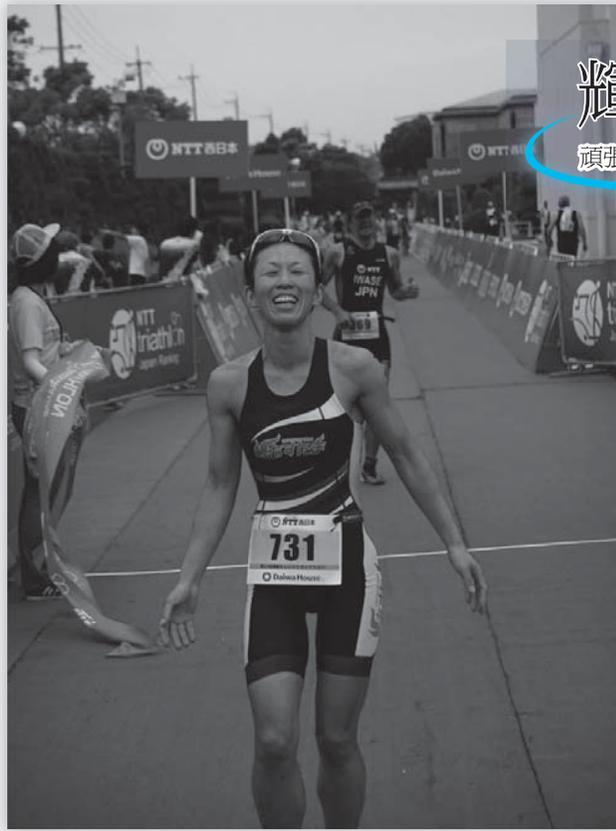
特集

地域の命は地域で守る！

輝く大府人  
久恒 佐知子 さん

# 輝く大府人

頑張る市民をクローズアップ!



2017年ITU世界トライアスロン選手権  
エイジグループ女子日本代表

久恒 佐知子さん



## Profile

江端町在住。45歳。夫、大学生の長男、高校生の次男、中学生の長女の5人家族。

## 先生、母、トライアスリート 3つの顔を持つ日本代表

水泳1.5<sup>キ</sup>、自転車40<sup>キ</sup>、ランニング10<sup>キ</sup>の3種目(※)を続けて行う競技「トライアスロン」。東山小学校で教員を勤める久恒佐知子さんが、9月14、17日にオランダのロッテルダムで行われる2017年ITU世界トライアスロン選手権(以下、世界大会)にエイジグループ(45〜49歳)女子日本代表として出場します。久恒さんは、昨年行われた長良川国際トライアスロンで同年代の女子選手の中で3位に入り、世界大会の出場権を獲得しました。このことについて、久恒さんは「悔いなくやるうと思っうち、アドレナリンが出ていつも以上の力を発揮できました。根性で勝ち取った出場権だと思います」と笑顔を見せます。

「トライアスロンを完走した全ての人が勝利者」という言葉があるように、完走することですら名誉なことであるハードな競技で活躍をする久恒さん。実は、3人の子どもを持つ母でもあります。先生であり母、練習もままならない境遇を自身の前向きな性格でカバーする久恒さんは「迷ったらずやってみることにしています」とモットーについて話します。平日は、自転車やランニングで通勤、夜にはママ友や愛三工業陸上競技部のOBとランニング練習。土日には、朝から仲間と泳いだり、各所で行われる練習会に参加したりして、アスリート仲間や、似た境遇の人から練習のコツを学んでいるそうです。

生涯続けたいと話すほどトライアスロンが大好きな久恒さん。「マイペースに練習を積み重ねることで、できなかったことができるようになる経験に大人になっても出会うること、そして何より完走したときの半端ではない達成感が味わえることがトライアスロンの魅力です。世界大会でも、仕事や家庭、自身の健康状態を全てクリアし、無事に完走したいです」と力強く話してくれました。

※久恒さんが出場する大会の距離。大会によって、各種目の距離は違う場合があります。

c o n t e n t s

2 輝く大府人  
 4 特集 地域の命は地域で守る！  
 8 OBU TOPICS  
 10 市政ニュース  
 12 情報パック  
 24 市民のひろば  
 まちかど特派員レポート・みんなにごあいさつ  
 New Face! OBU・いきいきシルバーライフ  
 26 認めあおう！ 自分らしさ・消費生活相談  
 27 Ellen's Corner  
 28 健康&観光施設の愛称募集



表紙のことば

写真は、東山公民館で行われた共和東自治区防災訓練の応急担架作りの様子です。今回の特集は「防災共助」について紹介します。普段から地域の行事に参加し、いざというときには、ご近所同士で助け合いましょう。



人口

(平成 29 年 7 月末現在)

人口	前月比	前年比
91,629 人	+ 6	+ 859
男		
46,873 人	- 18	+ 370
女		
44,756 人	+ 24	+ 489
世帯数		
38,189 世帯	- 12	+ 559

問 市民課 ☎(45)6218



火災・救急・救助件数

(平成 29 年 7 月)

火災	救急	救助	その他
1 (- 4)	316 (+ 22)	8 (+ 4)	80 (- 5)

問 消防本部予防課 ☎(47)2208



犯罪件数

(平成 29 年 1 ~ 7 月 警察資料)

刑法犯 総件数	侵入盗	自動車盗	車上・ 部品ねらい
375 (- 37)	58 (- 36)	11 (+ 2)	44 (+ 14)

問 危機管理課 ☎(45)6320



交通事故件数など

(平成 29 年 1 ~ 7 月 警察資料)

発生件数	重軽傷者	死者
215 (- 30)	266 (- 24)	1 (+ 1)

問 危機管理課 ☎(45)6320

( )内は前年同期の増減数です。



インターネット放送局

おおぶムービーチャンネル  
<http://www.youtube.com/user/obucityoffice>



CATV (9月1日~14日放送) デジタル 12ch

- ・スマイルおおぶ 毎日 8:45 ~ / 14:45 ~ / 20:45 ~  
掘り起こせ! 都市鉱山から金メダル!! (再放送)
- ・ハロー東海 毎日 8:30 ~ / 14:30 ~ / 20:30 ~  
祭りだ! わっしょい! ~東海市の祭り~ (再放送)
- ・ほっとラインちた 毎日 9:00 ~ / 15:00 ~ / 21:00 ~  
気軽に利用! 知多市のスポーツ施設
- ・あったかいまちひがしうら 毎日 9:15 ~ / 15:15 ~ / 21:15 ~  
暮らしに役立つ内容を文字情報でお届けします

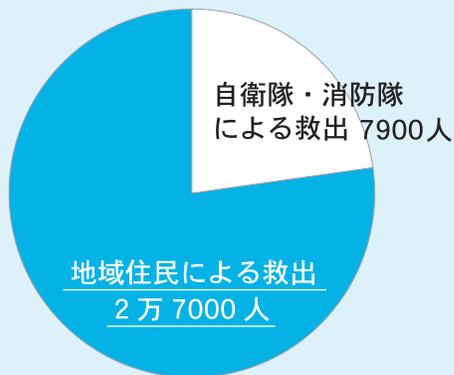
※ 声の広報は、社会福祉協議会総合ボランティアセンター(☎(48)1805)へ。  
 9月1日(金)からデジタル11chで、地域の防災、災害情報を発信する「メディアス  
 防災チャンネル」が開局されます。詳細は、知多メディアネットワークメディア事  
 業部(☎(33)7714)へお問い合わせください。



# 地域の命は

# 地域で守る！

▲阪神・淡路大震災の様子(兵庫県神戸市提供)



▲図1 阪神・淡路大震災の要救助者割合  
 出典 河田恵昭(1997)「大規模地震災害による人的被害の予測」自然災害科学Vol.16、No.1、pp.3-14より

阪神・淡路大震災で要救助者の約8割が地域住民に救われた！

阪神・淡路大震災で救助が必要であった約3万5000人のうち、警察、消防、自衛隊によって救出された人が7900人であるのに対し、全体の約8割に当たる2万7000人の人が地域住民によって救われました。

近年、日本全国では、さまざまな種類の自然災害が発生しています。  
 個人だけで万全の備えをすることは難しく、近隣で互いに協力し合える地域づくりが求められています。

危機管理課 ☎(45)6320

# 共助 のススメ

自分だけではなく。  
家族だけでもない。  
地域で支え合う！

## いざというとき一番の頼りは 地域の人

共助とは、町内会や自治会などの小さな地域コミュニティ単位で、災害時に向けた助け合い体制を構築することや、災害発生時に実際に助け合うことです。

災害発生時には、地域自治体や消防、自衛隊などからの「公助」と呼ばれる公的支援が行われますが「すべてに「すべての地域へ」は届きません。特に大規模な災害が発生したときは、全体の被害状況の確認をした上で、最も被害の大きい場所に人員が集中します。

つまり、すべての被災地域に支援が届くまでには一定の時間が必要となるのです。

災害医療分野においては、生死



▲兵庫県神戸市提供

を分けるタイムリミットとされる「72時間の壁」というものが存在します。救護活動は時間との勝負で、災害の発生直後には、すぐに現場に向かうことのできる地域の人たちが最も頼りになる力なのです。広域の災害が発生すると、道路は通行止め、鉄道なども動かなくなり、自宅に帰ることができなくなるかもしれません。そんな時に自宅周辺に、家族全員が頼りにできる人はいるでしょうか。また避難所に地域住民が集まったときにあなたの家族の安否確認を行ってくれる人は何人いるでしょうか。あなたがどんなに強い大人でも、自宅の屋根が崩れてきたら、あなたが助けられる側になります。自分や家族が困難な状況に陥ったときに、頼りになるのは近隣に住む人たちなのです。

## 地域のイベントに参加し 顔見知りの関係をつくろう

大府防災ボランティア代表  
深谷 友造さん



10年以上、共和西自治区を中心に地域の防災意識の向上などに努めています。共和西防災ラリーへの参加者は年々増加しており、地域の防災意識が高まっていることを感じます。防災訓練のような地域のイベントに参加することは、いざというときに顔が見える関係を築くことにもつながります。今後発生するであろう南海トラフ大地震に備え、助け合いができるまちが市内各地で形成されていくと良いと思います。

### TOPICS

## 長野県北部地震に見る 共助のチカラ

平成26年11月22日22時8分頃、長野県北部を震源とするマグネチュード6.7、最大震度6弱の長野県北部地震が発生しました。地震の激しい揺れにより長野県では全壊家屋50棟、半壊家屋91棟、負傷者46人の被害がありました。地域住民の助け合いによる救助活動の取り組みにより、倒壊家屋の下敷きとなった方がいたものの、犠牲者を出すことはありませんでした。発災直後、白馬村神城堀之内地区では、地域住民や消防団員などが協力しあい、警察や消防による活動を待たずに地区内を巡回し、倒壊家屋の下敷きとなった方の救助活動や、高齢者の方などに対する避難支援などを行っていたそうです。この地区でこうした行動がとれたのは、日ごろから行事や活動を通じて、地域間のコミュニケーションがよく図られており、協力しあう関係を築いていたことや、消防団の活動などで防災に対する意識を持っていたことなどが要因として挙げられます。

# 防災訓練 のススメ

防災への第一歩！  
地域の防災訓練に参加して、  
自助力と共助力をUP

自分のことは自分で守る自助力や近隣に住む人たちと協力して守り合う共助力を高めるためには、地域で行われる防災訓練などに参加すると良いでしょう。防災訓練では、災害時に実際に使われる防災用品などの体験ができるほか、その地域の防災に関する活動などを確認することができます。

このページでは、共和東自治区で行われた防災訓練の参加者の声や共和東自治区区長のインタビューをご紹介します。

## 防災体験を通じて 自然と交流が生まれる

共和東自治区防災訓練では、応急担架づくりや、ダンボール間仕切りづくり、仮設トイレづくり、非常食の試食などさまざまな体験イベントが行われました。また、県の家具固定推進委員が訪れ、地震の備えになる家具固定の説明を行ったほか、市職員による講演も行われました。

親子で防災訓練に参加した平田聡（32歳）さんは数カ月前に市外からこの地区に引っ越してきたばかり。「回覧板で防災訓練があることを知り、住んでいる地区の防災状況を確認したくて、参加しました。応急担架や間仕切り、仮設トイレなど、これまであまり見たことのないものがいっぱいあり、参加できてよかったです」と笑顔を見せました。防災訓練が行われた東山公民館では、参加者同士が一緒になって体験を行うことで、交流が生まれ、会話が弾んでいました。

これからの時期、市内各所では、防災のイベントが行われます。皆さんもイベントに参加して、防災の知識を深めるとともに地域とのつながりも深めてはいかがでしょうか。

## 地域の行事を大切に 地域間での絆を深める

共和東自治区区長  
来島 嘉彦さん



災害時など有事のときには、ご近所同士の助け合いが大事です。で、共和東自治区では、防災訓練をはじめとした地域の行事を大切にしています。普段から、地域のパトロールや通学する小学生とのあいさつ、ハイタッチ運動を通して子どもやその家族とのつながりを持つようにしています。こうした活動が続いていくことで、地域間のコミュニケーションが良くなっていくとうれしいです。

## TOPICS

大規模災害時に頼りになるのは

あなた！

## 防災士の資格取得助成

防災士とは、NPO法人日本防災士機構が認証する民間資格で、権限や義務はありませんが、災害発生時には、避難誘導・救助にあたるのが期待されています。

市では、防災士の資格取得に要した費用を助成しています。

防災士の資格所得の詳細は、NPO法人日本防災士機構のホームページをご覧ください。

## ■防災士資格所得助成の概要

### ▼対象

- 次の①～③のすべてに該当し、防災士として認証された日から起算して1年以内に助成金の交付を申請した方
- ① 市内に住所を有する方または市内に通勤もしくは通学している方
  - ② 防災士として市内の自主防災組織または市の防災力向上のための活動をする意思のある方
  - ③ 市税を滞納していない方

## 何気ない日常から防災力UP 共助力を高めよう

地域防災力を高めるためには、近隣に住む人たちと顔の見える関係を築くことが重要です。一見、防災対策とは関係のないように思えるごみゼロ運動、運動会、盆踊りなどの地域のイベントへの参加や、近隣であいさつをするだけでも、地域住民同士のコミュニケーションが図られて、地域防災力の向上につながります。

「地域の命は地域で守る！」を合言葉に今一度、地域へのイベントやご近所との関係について関心を持ってみてはいかがでしょうか？



## 共和東自治区防災訓練の様子



(写真上) 応急担架づくり  
(写真左) ダンボール間仕切りづくり  
(写真左下) 仮設トイレづくり  
(写真下) 非常食の試食



### ▼助成対象経費

- 防災人材育成研修「防災・減災力レッジ」など、NPO法人日本防災士機構が認証した研修機関による研修講座の受講料およびテキスト購入費
- 防災士資格取得試験受験料
- 防災士認証登録申請料

### ▼助成金の額

助成対象経費の合計額で1万1000円まで

### ▼助成の申し込み

防災士資格取得費助成申請書と次に掲げる(1)～(4)の書類を持参の上、危機管理課へ。

- (1) 防災士証の写し
- (2) 助成対象経費の支払いを証明する書類
- (3) 誓約書
- (4) その他市長が必要と認める書類

### ▼その他

防災士資格取得費助成申請書と誓約書は、市ホームページおよび危機管理課に用意しています。詳細は、危機管理課へお問い合わせください。

# 平成30年度保育園入園のご案内

保育課 ☎(85)3895

市内公立・私立保育園などへ入園を希望する方は入園手続きの他に、支給認定申請が必要です。なお、支給認定申請と入園申し込みは同時に受け付けます。

## 入園の条件と基準

次の①～⑨のいずれかに該当し、保育を必要とする場合に入園することができます。

- ①就労 保護者が家庭外・家庭内で仕事をする場合(常勤・パートなど)昼間4時間以上、週4日以上、月16日以上、月64時間以上の実績または見込み。ただし、内職の場合は原則1～3年保育(3～5歳児)が対象です。また、賃金が保育料を下回る場合は入園することができません
- ②母親の出産 予定日前・出産日後それぞれおおよそ8週間の期間
- ③保護者に疾病や障がいがある場合
- ④保護者が同居の病人の看護や介護にあたる場合
- ⑤家庭の災害
- ⑥就労予定 平成30年4月から就労する予定で求職活動をしている場合(平成30年3月20日(火)までに就労証明書などが必要で、年度当初入園に限ります。また、原則1～3年保育(3～5歳児)が対象です)
- ⑦就学 保護者が学校教育法などに規定される教育施設などに在学している場合(教育施設・職業訓練校などに昼間4時間以上、週4日以上、月16日以上、月64時間以上通っている場合)
- ⑧虐待やDVを受けている場合
- ⑨育児休業取得中 既に保育園を利用

している子どもがいる場合で継続して利用が必要であると認められる場合(原則1～3年保育(3～5歳児)が対象です)

※①～⑨に該当する場合でも、生計を一にする祖父母(入園時に65歳未満)が保育をできる場合は入園することができません。また、入園の条件が解消した場合には、年度途中でも退園していただくこととなります。

## 入園申請書配布

▼日時 9月28日(木)・29日(金)・30日(土) 午前9時～午後4時(30日は午前11時半まで)

▼場所 入園を希望する園(第1希望)で申請書を受け取ってください(その際、住所・氏名・生年月日などを記入していただきます)。

▼その他 配布日に受け取りに行けない方は保育課へご相談ください。詳細は、申請書と同時にお渡しする保育園入園案内をご覧ください。

## 入園申請方法

入園申請書を持参の上、第1希望の保育園の受付日に、子どもと一緒にお願いください(日時と場所は、表のとおりです)。

## 産休・育児明け入園予約

出産予定・産休中・育児中の方など

で、年度途中の入園を希望する方も、入園申請をしてください。

## 私的契約児の入園

入園の条件に該当しない4・5歳児は、定員に余裕のある場合、私的契約児として入園できます。

## 新たに申請が必要な方

次の方も、新たに平成30年度の入園申請をしてください。

- ①産休・育児明け入園予約などをしていて、新年度転園希望のある方
- ②平成29年度の入園キャンセル待ちをしている方

## 広域入所について

里帰り出産にともない、実家の所在する市町村で、保育園入園を希望する場合は、本市保育課へご相談ください。

## 共和東保育園について

平成31年度末で(株)日本保育サービスによる指定管理期間が満了します。平成32年度以降の運営形態については変更される可能性があります。詳細は保育課までお問い合わせください。



## 年齢区分

1年保育 平成24年4月2日～平成25年4月1日生まれ    2年保育 平成25年4月2日～平成26年4月1日生まれ  
 3年保育 平成26年4月2日～平成27年4月1日生まれ    4年保育 平成27年4月2日～平成28年4月1日生まれ  
 5年保育 平成28年4月2日～平成29年4月1日生まれ    6年保育 平成29年4月2日生まれ～

表 市内の保育園一覧と受付日時

保育園名	受付日	受付時間	住所	保育対象
			電話番号	保育時間(延長保育を含む)
大府保育園	11月2日(木)	9:00～11:30	若草町3-272	生後4カ月～就学前
		13:30～16:00	☎(46)0078	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
桃山保育園	11月17日(金)	9:00～11:30	桃山町1-273	生後4カ月～就学前
			☎(47)7833	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
終山保育園	11月8日(水)	9:00～11:30	江端町6-1-1	生後8週～就学前
		13:30～16:00	☎(46)0590	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
横根保育園	11月7日(火)	9:00～11:30	横根町午池1-1	生後4カ月～就学前
			☎(47)1077	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
北崎保育園	11月17日(金)	13:30～16:00	北崎町3-410	生後4カ月～就学前
			☎(46)0437	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
共和東保育園	11月13日(月)	9:00～11:30	梶田町5-111	生後4カ月～就学前
		13:30～16:00	☎(46)2079	平日・土曜日7:00～20:00
追分保育園	11月21日(火)	9:00～11:30	東新町6-242	生後4カ月～就学前
		13:30～17:00	☎(47)7822	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
荒池保育園	11月6日(月)	9:00～11:30	共和町荒池26-4	1歳児～就学前
			☎(48)2625	平日7:00～18:00(土曜日は15:00まで)
共長保育園	11月7日(火)	13:30～16:00	明成町1-84	生後4カ月～就学前
			☎(47)6131	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
長草保育園	11月6日(月)	13:30～16:00	長草町坪井23	生後8週～就学前
			☎(46)2048	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
吉田保育園	11月1日(水)	13:30～16:00	吉田町4-320	1歳児～就学前
			☎(46)0758	平日7:00～18:00(土曜日は15:00まで)
米田保育園	11月1日(水)	9:00～11:30	米田町4-84	生後4カ月～就学前
			☎(47)7823	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
若宮保育園	11月20日(月)	9:00～11:30	森岡町8-120	生後4カ月～就学前
		13:30～16:00	☎(46)4612	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
共和保育園 (私立)	11月14日(火)	9:00～11:30	共和町5-183	生後4カ月～就学前
		13:30～16:00	☎(46)3292	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
大府西こどもの城 保育園(私立)	11月14日(火)	9:00～11:30	長草町前新切9-1	生後6カ月～2歳児
			☎(85)4320	平日・土曜日7:00～20:00
大府大和キッズ 保育園(私立)	11月20日(月)	13:30～16:00	横根町平地27-1	生後6カ月～2歳児
			☎(44)2611	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
そぴあ保育園 おいわけ※1	11月8日(水)	9:00～11:30	追分町1-98	生後4カ月～2歳児
			☎(85)7312	平日7:00～19:00(土曜日は15:00まで)
認定こども園ジー ニアス幼稚園※2	11月9日(木)	9:00～11:30	森岡町1-3	1歳児～就学前(今回は1～2歳児のみ募集)
			☎(44)1800	平日8:00～17:30

- ※1は小規模保育事業(A型)を行う施設です。(卒園後、継続して保育が必要な場合は追分保育園へ転園となります)
- ※2ジーニアス幼稚園が平成30年4月1日より幼稚園型認定こども園に移行します。入園手続きは保育課に、運営方法などの詳細は、ジーニアス幼稚園にお問い合わせください。
- 保育短時間 8:00～16:00、保育標準時間 7:00～18:00
- 祝日保育 共和東保育園で実施。(利用方法などの詳細は共和東保育園へお問い合わせください)

1

「大府市交通安全条例改正(案)」に  
ご意見をお寄せください

危機管理課 ☎(45)6320

本市では、交通安全の確保に関する理念および施策の基本を定めることにより、市民の皆さんの安全で快適な生活の実現を図ることを目的とする「大府市交通安全条例」を定めています。このたび、昨今の交通環境の取り巻く情勢に対応する「大府市交通安全条例改正(案)」がまとまりましたので、皆さんのご意見をお寄せください。

▼募集期間 9月1日(金)～30日(土)閉庁日・閉館日を除く。郵送は、9月30日の消印有効)

▼閲覧場所 危機管理課・各公民館・ミューいしがせ・市ホームページ  
▼ご意見の提出方法 氏名(法人・団

体の場合は名称と代表者の氏名)・住所・ご意見を記入の上、郵便・FAX・Eメールまたは直接危機管理課(〒474-8701住所不要・FAX(47)7320・kikikanri@city.obu.lg.jp)へ。

▼提出されたご意見に対する対応  
●改正中の条例案の参考にします。  
●個々にお答えするなどの対応はしません。皆さんのご意見をまとめてホームページなどで総括的に回答します。

●個人情報を除いて公開する場合があります。

2

「大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例(案)」にご意見をお寄せください

健康都市推進課 ☎(45)6226

このたび、認知症に関する施策および取り組みを総合的に推進し、認知症を予防できるまち、認知症になっても安心して暮らすことができ、まちを実現するため、取り組みの基本理念や各関係主体の役割、市の責務などを定めた「大府市認知症に対する不安のないまちづくり推進条例(案)」がまとまりましたので、皆さんのご意見をお寄せください。

▼募集期間 9月1日(金)～30日(土)閉庁日・閉館日を除く。郵送は、9月30日の消印有効)

▼閲覧場所 健康都市推進課・各公民館・ミューいしがせ・市ホームページ

▼ご意見の提出方法 氏名(法人・団体の場合は名称と代表者の氏名)・住所・ご意見を記入の上、郵便・FAX・Eメールまたは直接健康都市推進課(〒474-8701住所不要・FAX(47)7320・kenkotosh@city.obu.lg.jp)へ。

▼提出されたご意見に対する対応  
●策定中の条例案の参考にします。  
●個々にお答えするなどの対応はしません。皆さんのご意見をまとめてホームページなどで総括的に回答します。

●個人情報を除いて公開する場合があります。

3

市農業委員および  
農地利用最適化推進委員が決定しました

農業委員会事務局 ☎(45)6246

7月20日付けで次の皆さんが農業委員または農地利用最適化推進委員に就任しました(敬称略・順不同)。  
任期は、平成32年7月19日までです。

▼会長 久野一弘  
▼副会長 深谷勝義  
▼各地区委員(◎は農業委員・○は農地利用最適化推進委員)

- 大府・森岡地区
- ◎鈴木広子 ◎成田正彦 ○深谷幸子
- 横根地区
- ◎相羽誠二 ○大嶋英二 ◎久野一弘
- 北崎地区
- 神谷登 ◎鈴置正司 ◎濱島守
- 共和地区
- ◎鈴木憲博 ○富田重金 ◎服部啓子
- ◎ 深谷勝義

- 長草地区
- ◎加古春久 ○加古雅彦 ◎近藤武
- 吉田地区
- ◎浅田勲 ◎花井宏夫 ○伴好正



# 4

## 緑化木の信託制度 信託木を配布します

緑花公園課 ☎(45)6236

### ▼配布樹木

- クチナシ(常緑低木・アカネ科)
  - ヒメリンゴ(落葉中高木・バラ科)
  - ハナカイドウ(落葉小高木・バラ科)
  - ブルーベリー(落葉低木・ツツジ科)
- ▼対象 市内在住の方(事業所を含む)  
▼配布数 合計500本(先着順・1世帯につき1本)  
▼配布 11月5日(日)に二ツ池セレクト

ナで開催する「セレクトナフェスタ」で配布します。

▼申し込み 9月5日(火)～15日(金)に電話または直接緑花公園課へ。



▲ハナカイドウ

# 5

## 北山地区が市街化区域になりました

都市計画課 ☎(45)6237

都市計画法の規定に基づき、9月1日に北山地区が市街化区域になりました。同地区において、今後、土地区画整理事業による計画的なまちづくりを推進していきます。

### ▼位置・区域 北山地区(下図参照)

▼用途地域 第1種低層住居専用地域  
容積率50%、建ぺい率30%、高さの制限10m

▼その他 詳細は、市ホームページをご覧ください。



## おめでとうございます

### 第5回おおぶ緑のカーテンコンテスト入賞者

環境課 ☎(45)6223

緑化促進や、夏季の冷房使用量の抑制などを目的におおぶ緑のカーテンコンテストを開催したところ、住宅部門に35点、団体部門に8点の応募があり、選考の結果、次の皆さんが入賞しました(順不同・敬称略)。9月15日(金)まで、市役所1階市民健康ロビーで作品パネルの展示を行い、表彰式を11月5日(日)のセレクトナフェスタの開会式で行います。

#### ▶住宅部門

- 最優秀賞 美馬由香利(梶田町)
- 優秀賞 鈴木ふみ枝(中央町)・杉本則夫(北崎町)
- 優良賞 久野泰彦(中央町)・白井茂夫(若草町)・山口高久(共和町)・柿原孝治(横根町)・深谷正枝(森岡町)



▲美馬由香利さんの作品

#### ▶団体部門

- 最優秀賞 北山公民館エコキッズ(梶田町)
- 優秀賞 株式会社豊田自動織機共和工場(共和町)
- 優良賞 哲心会(共和町)・大府市立吉田小学校(吉田町)



▲北山公民館エコキッズの作品

# 情報 パック

**大府市**  
OBU City

大府市中央町五丁目70番地  
TEL (47) 2111  
FAX (47) 7320  
<http://www.city.obu.aichi.jp/>

## 大会・催し

### 市民体育大会 陸上競技(兼愛知駅伝選考会)

- 体育協会 ☎(47)0240
- ▼日時 10月1日(日) 午前9時(雨天決行)
  - ▼場所 至学館大学グラウンド
  - ▼対象 市内在住・在勤・在学(小学2年生以上)の方
  - ▼種目(リレーを除き、1人2種目以内)
    - 50メートルII小学4年生以下男子、同女子
    - 100メートルII一般男子、同女子、壮年40歳以上男子、中学男子(1年生、2・3年生別)、同女子(同)、小学5年生男子、同女子、小学6年生男子、同女子
    - 200メートルII一般男子、中学男子(1

- 年生、2・3年生別)、同女子(同)
- 400メートルII一般男子、中学男子(1年生、2・3年生別)
- 800メートルII一般男子、中学女子(1年生、2・3年生別)
- 1000メートルII小学4〜6年生男子、同女子
- 1500メートルII一般男子、壮年40歳以上男子
- 3000メートルII一般男子、同女子、壮年40歳以上男子、中学男子、同女子
- 400メートルリレーII一般男子、同女子、小学生(男女別)
- スウエーデンリレーII中学男子、同女子
- 走幅跳II一般男子・同女子、壮年40歳以上男子、中学男子(1年生、2・3年生別)、同女子(同)、小学生(学年・男女別)

### 秋季交流卓球大会

- 体育協会 ☎(47)0240
- ▼日時 10月17日(火) 午前9時
  - ▼場所 市民体育館
  - ▼対象 市内在住・在勤の方
  - ▼種目 ダブルス戦(ラウンド別)
  - ▼料金 1人750円(当日集めます)
  - ▼申し込み 9月2日(土)〜10月3日(火)に直接、体育協会(市民体育館内)へ。
  - ▼その他 ペアリング・組み合わせは、当日行います。詳細は、午後5時以

- 走高跳II一般男子・同女子、中学男子(1年生、2・3年生別)、同女子(同)、小学生(学年・男女別)
- 砲丸投II一般男子、同女子、壮年40歳以上男子、中学男子(1年生、2・3年生別)、同女子(同)
- ジャベリックII一般男子、同女子、壮年40歳以上男子、中学男子(1年生、2・3年生別)、同女子(同)、小学生(学年・男女別)

### 神田公民館まつり

降に体育協会卓球部長 花房さん ☎(48)3063)または体育協会ホームページをご覧ください。

- 神田公民館 ☎(46)2620
- 神田っ子プラザ ☎(46)0567
- ▼日時 9月30日(土) 午前11時〜午後3時・10月1日(日) 午前10時〜午後2時

- ▼場所 神田公民館・神田小学校体育館(1日のみ)・神田っ子プラザ(1日午前9時半〜11時半のみ)
- ▼内容 アトラクション、各団体の作品展や各種バザーを行います。
- ▼その他 神田っ子プラザまつりと同時開催します。9月27日(水)〜10月1日(日)は公民館の利用ができません。また、事故防止のため、9月30日(土)午前10時〜午後4時と10月1日(日)午前9時〜午後3時に、次の区間(地図参照)を通行止めにするので、ご協力ください。



### 秋のいきもの観察会

環境課 ☎(45)6223

▼日時 9月24日(日) 午前9時半～11時半

▼場所 大府みどり公園

▼対象 市内在住・在勤・在学の方(小学生以下は保護者同伴)

▼内容 「おおぶいきものマップ」・「おおぶいきものブック」を使って、秋の生き物の生息状況などを観察します。

▼定員 30人(先着順)

▼料金 無料

▼申し込み 9月4日(月)～15日(金)に、FAX・Eメール(件名に「秋のいきもの観察会」、本文に住所・参加者全員の氏名・年齢・連絡先を明記)または直接環境課(FAX(47)9996 ☎kanky@city.obu.lg.jp)へ。

### 敬老会

高齢障がい支援課 ☎(45)6289

▼日時 9月16日(土) 式典11午前10時

演芸11午前10時45分～11時45分

▼場所 市民体育館

▼対象 昭和22年12月31日以前に生まれた方

▼その他 対象者には、8月28日に案内状を発送しました。まだ届いていない場合は、高齢障がい支援課へお問い合わせください。また、代理の

方による記念品の受け取りは、当日午後2時～4時に市民体育館玄関ロビーで行いますので、案内状をお持ちください。当日は、市民体育館駐車場付近を交通規制します。

### おおぶ民話の紙芝居

歴史民俗資料館 ☎(48)1809

▼日時 9月17日(日) 午後1時

▼場所 歴史民俗資料館

▼対象 一般

▼内容 「キツネに化かされた旅人」きつねの恩返し」などの紙芝居をします。

▼料金 無料

▼申し込み 当日直接会場へ。

### 市役所ロビーコンサート

### 初秋のオカリナコンサート

文化振興課 ☎(45)6266

▼日時 9月20日(水) 午後0時15分～0時50分

▼場所 市役所1階市民健康ロビー

▼内容 オカリナデュオ「水平線」が「君をのせて」「見上げてごらん夜の星を」などを、さまざまなジャンルから、空や星にちなんだ曲や、秋に聴いてみたいちよっぴり切ない曲をお届けします。

▼料金 無料

▼申し込み 当日直接会場へ。

## 健康プログラム 参加者募集

歩数、消費カロリーなどがわかる「タニタ」の活動量計または歩数計アプリを使った健康プログラムの参加グループを募集します。

### キックオフイベント

- ▶日時 9月30日(日) 午前10時～正午(測定は9時から可)
- ▶場所 ミューいしがせ
- ▶内容 体組成計計測、プログラム説明、活動量計または歩数計アプリの配布、参加者同士の交流を行います。

### クロージングイベント

- ▶日時 平成30年3月3日(日) 午後3時～4時
- ▶場所 市役所地下多目的ホール
- ▶内容 体組成計計測、表彰、活動量計回収を行います。また、イベント終了後、任意参加による交流会(会費制)も予定しています。

### 健康プログラム

- ▶期間 10月1日(日)～平成30年1月31日(日)
- ▶内容 普段の活動の際に活動量計または歩数計アプリをインストールしたスマートフォンを携帯し、歩数・消費カロリーを確認します。また、2週間に1回ほど、市役所、allobu、スギ薬局などに設置する活動量計リーダーライターにて、データのアップロードを行います。また、期間中にグループ対抗歩数イベント、友好都市・遠野市との自治体対抗歩数イベントに参加します。



- ▶対象 市内在住・在勤・在学の18歳以上の方(高校生不可)。原則5人以内のグループで参加(個人で参加の場合、個人参加者同士でグループを作ることがあります)
- ▶定員 200人(抽選)
- ▶料金 1人1000円(学生証提示で500円、初回に集めます)
- ▶申し込み 9月15日(日)までに参加申込書をFAX・Eメールまたは直接健康都市推進課(FAX(47)7320・☎kenkotoshi@city.obu.lg.jp)へ。
- ▶その他 参加申込書は、市ホームページおよび健康都市推進課に用意しています。この事業は、おおぶ一生涯元気ポイント対象事業です。

健康都市推進課 ☎(45)6226

### 「大府の笑学校」落語会

文化振興課 ☎(45)6266

- ▼日時 9月18日(月) 午後2時～5時
- ▼場所 市役所地下多目的ホール
- ▼対象 一般
- ▼内容 プロの落語家の指導のもと、稽古に励んだ小学生の落語家たちが、落語と大喜利で大爆笑を目指します。
- ▼出演 二遊亭歌太郎さん(落語家)、「大府の笑学校」の生徒ほか
- ▼料金 無料
- ▼申し込み 当日直接会場へ。



### 映画上映会

#### 「つむぎね」つむぎ、つむぎよ。」

協働推進生涯学習課 ☎(45)6215

- ▼日時 「つむぎね」①10月19日(木) 午前10時半～午後0時半 ②10月22日(日) 午前10時～正午 「つむぎよ。」③10月22日(日) 午後2時～4時 ④10月26日(木) 午前10時半～午後0時半
- ▼場所 a-llobu会議室
- ▼対象 一般

▼内容 命の大切さや、家族とは何かを考えるドキュメンタリー映画を上映します。

▼料金 各70円(就学前児・障害者手帳をお持ちの方は無料)

▼定員 各30人(先着順)

▼申し込み 9月2日(土)からこくちず 大府つなぐママの会事務局ホームページの応募フォームへ。

▼その他 この催しはひとまちおうえん基金の助成を受け、大府つなぐママの会が主催します。①④は、乳幼児も観賞しやすいように室内を真っ暗にせず、会場後方を明るくします。詳細は、Eメールで大府つなぐママの会事務局([tsunagumama@gmail.com](mailto:tsunagumama@gmail.com))または電話で平見さん☎080(3635)9671へ。

### 就職支援セミナー「会社を知る」

商工労政課 ☎(45)6227

- ▼日時 9月20日(金) 午後1時半～3時
- ▼場所 市役所地下01・02会議室
- ▼対象 就職・転職を考えている方、現在就職活動を行っている方(パート社員希望の方も可)
- ▼内容 就職活動において知っておくべき会社のことや、求人票の見方などを学びます。
- ▼定員 20人(先着順)
- ▼料金 無料

### 児童虐待防止シンポジウム

子育て支援課 ☎(45)6229

- ▼日時 10月14日(土) 午後1時半～4時
- ▼場所 市役所地下多目的ホール
- ▼内容 NPOあいち障害者センター理事長による「子どもの可愛さと出会う」大人の子ども応援団」と題した基調講演や「みんなで守ろう、大切な命」あなたかまなまなざしで『ほこ』とする子育て」をテーマにしたシンポジウムを行います。
- ▼料金 無料
- ▼申し込み 当日直接会場へ。
- ▼その他 託児(就学前児・先着15人・無料)を希望する方は9月4日(月)からFAXまたは直接子どもステーション(FAX(48)7450)、または子育て支援課(FAX(47)3150)へ。

### 意見・質問募集

子育ての悩み・父と母の役割分担、地域での助け合いやつながりについて、子どものしつけ、児童虐待に関することなど、意見・質問をお寄せください。お寄せいただいた質問・意見などは、

シンポジウム時間内にできる限り回答します。

▼応募方法 9月22日(金)までに郵送・FAX・Eメールまたは直接子育て支援課(〒474-8701住所不要・FAX(47)3150・[kosodate@city.obu.jp](mailto:kosodate@city.obu.jp))へ。



### 秋の清掃活動

環境課 ☎(45)6223

- ▼日時・場所 9月17日(日) ①延命寺川周辺 ②石ヶ瀬川周辺 ③大東小学校前集合 ④石ヶ瀬川周辺 ⑤午前9時50分に石ヶ瀬児童老人福祉センター集合 ⑥9月24日(日) 吉田自治区内各自宅で自宅付近の清掃活動の実施